

休日診療 津山市医師会 検索

小児救急医療電話相談 ☎#8000 土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

救急医療案内 ☎23-9910

健康 問健康増進課 ☎32-2069

元気な子どもを育てるために 内容 乳児健診 とき 14日(火)、15日(水) 時間 13:00~13:30

はっぴー子育て教室 (ハーフバースデイ記念) とき 10日(金) 13:30~15:00 ところ 津山すこやか・こどもセンター

内容 身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び 対象 第1子の7カ月児 (平成29年4月生まれ)

離乳食教室 とき 28日(火) 10:00~12:00 ところ 津山すこやか・こどもセンター

内容 調理実習、試食、説明、個別相談など 対象 7~11カ月児と保護者 定員 10人程度 (予約要)

高齢者歯科検診 とき 5日(日) 9:00~12:00 ところ 津山歯科医療センター (沼)

対象 65歳以上の人 (予約要) 申込先 津山歯科医療センター ☎22-4021

妊婦ぽんぽこ学級 とき ①11月16日(木)10:00~14:00 ②11月29日(水)13:30~16:00 ③12月10日(日)10:00~12:00

内容 ①バランスの良い食事づくり (調理実習と講話) ②お産に向けた準備 (助産師の話と呼吸法) ③出産後の準備 (沐浴と赤ちゃんの泣き声体験など)

「愛の献血」にご協力 とき 24日(金) 10:00~11:30 12:30~15:30 ところ 市役所1階市民ロビー ※400ml 献血のみ受付

相談

相談名 育児相談・健康相談 とき 毎週月曜日 10:00~11:30 ところ 津山すこやか・こどもセンター

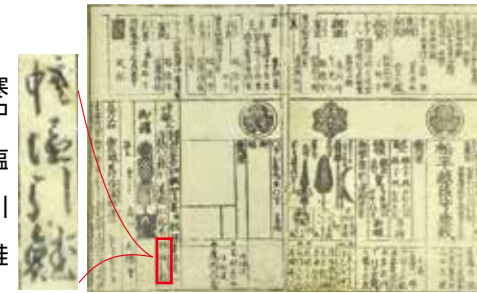
*10ページのお知らせにも掲載があります



津山の歴史 あ・ら・か・る・と

将軍への献上品 津山藩がなぜ塩引鮭?

江戸時代、全国各地の大名たちは季節ごとに領内の産物を将軍へ献上する習わしでした。これを「時献上」と言います。時献上の品は、領内の産物なら何でもよいというわけではなく、大名ごとに品目や数量が細かく決められていました。



江戸時代の大名や幕府の役人の人名録にあたる『武鑑』には、時献上の品を明記した詳細なものもあります。写真は、天明期(1781~1789)に出版された『天明武鑑』に載っている津山藩松平家の情報で、時献上の欄には「寒中塩引鮭」と記載されています。



閩津山郷土博物館 ☎22・4567

この塩引鮭の献上は、文久2年(1862)8月に幕政改革の一環で年始・八朔(8月1日)と参勤・家督相続時以外の献上が廃止されるまで続けられました。同年11月、寒中の塩引鮭の献上を継続すべきかどうか老中に伺いを立て、「献上しなくてよい」との回答を受けましたが、津山藩からの伺書には「越後を治めていた時期からの旧例で献上してきたので」と説明されています。

月下句、12月に塩引鮭十尺(現在の10匹分)を将軍へ献上していることがわかります。その起源は宝永6年(1709)で、日記には「今年が初めて、今後も献上を続けると決まった」との注記があります。幕末期の日記では、献上前に越後(現在の新潟県)から仕入れられている様子が確認できます。

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ 秘書広報室行 津山市役所 710885101

イラスト・絵手紙 (※希望者には作品を返却します) 応募方法 ①氏名とふりがな (ペンネーム可) ②住所 ③年齢 (学生は学校名と学年も) ④次のA~Dの記念品を明記して送る

広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に当たる!

今月号の特集 問 ○色に染まる津山を散策しよう! ○に入る漢字1文字は?

応募方法 ①答え ②記事の感想や市政へのご意見 ③次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ応募してください。

- 記念品 A あば温泉無料入浴券 (5枚) B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券 (5枚) C 津山洋学資料館無料招待券 (2枚) D 津山まなびの鉄道館無料入館券 (2枚) E 図書カード

締め切り 平成29年11月20日(月)当日消印有効 9月号の正解 自主 (応募31人、正解31人) 当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。